

第18回 国キヤリ受験生支援 セグパパ塾感想

目次:

- 1.セグパパお助け塾全般について (良い点も悪い点もざっくばらんに書きください)
- 2.セグパパの「学科セミナー」と「資料」について(良い点も悪い点もざっくばらんに書きください)
- 3.できたこと(良かったこと)、改善したい事で学んだことは何ですか？

試験ではうまく言えましたか？

4. 来談目的で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？
5. 主訴(CLが訴えていた問題点)で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？
6. CCTから見たCLの問題点で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？
7. 今後の45分間の展開で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？
8. JCDA資格の活用添削について (良い点も悪い点もざっくばらんに書きください)
9. 「実際の口頭試問」についての感想・出来具合他、

「試験官の感じ(優しい感じ、冷たい感じ他)

10. 一番大事なのは「何をどう、行動するか」です。あなたは「何をどう行動」しますか？
11. 第19回受験生の方へのメッセージ:

~~~~~

## セグパパお助け塾全般について(良い点も悪い点もざっくばらんに書きください)

- ・最初に理論を教えていただき、その後実際にやってみるという流れは分かりやすいと思います。また、面談途中で止めて教えていただけるのも「何がいけなかったのか」が的確にわかるので勉強になりました
- ・最初から最後までお世話になりました。セグパパ塾では、養成講習の受験対策講座では分かりづらかったところまではっきりと示して教えていただいて、私にとってはとても分かり易くありがたかったです。
- ・少人数からでも開催して頂き、わからないところはその場でどんどん質問できるような環境が大変ありがたかったです。説明もわかりやすくして頂き、どんどん理解が深まっていきました。そういった環境を提供してくださったセグパパに本当に感謝申し上げます。
- ・大変リーズナブルな費用で丁寧に繰り返しサポート頂きいつも感謝しております。
- ・養成講座では対応できない試験対策を指導いただき感謝しています。受験生の悩むポイントをセグパパが熟知されているところが大変有り難かったと思います。
- ・色々なスタイルの勉強が出来、いい経験ができました。また虎の巻など自分のペースで何度も読み返したりしながら自分で理解を深めていけたとおもいます"
- ・8月に養成講座が終了して勉強の仕方が分からなく途方に暮れていた時にセグパパに出会うことができました。道場！って何をやるのだろう？最初はドキドキしながら参加したことがちょっと懐かしく思います。丁寧に分かりやすく、何回も繰り返すことで頭と身体、感覚で覚えて身についていくような感じがしました。少し時間が過ぎ去ってから、「あ～そうゆうこと」と腑に落ちる事もありました。
- ・学科・論文・実技とすべてお世話になり目標に向かってがんばれたのもセグパパのサポート、温かい応援があったからこそと感謝でいっぱいです。軽やかな関西弁がソフトで心地良く、講座は一人一人、その都度アドバイス頂けたことが新鮮で良かったです。
- ・本当にありがとうございました。大変お世話になりました。沢山の資料とセグパパのお話からたくさん勉強させていただき、お支払いした料金の何倍もの価値がありました！セグパパが苦労されて築き上げてきたスキルを惜しみなく私たちに伝えていただいたことに感謝しかありません。15分のロープレだけではなく、部分部分の練習、止めながらの練習、人のロープレを見て口頭試問を考え、文章で書いていること、などはみんなやってみるべき！と思っています。
- ・論述を受講しました。試験直前には毎朝答案を提出しその日のうちに添削して頂いたので、大変ありがたかったです。

試験が終わってしまって「セグパパロス」になってしまったくらいでした(笑)

延べ40回分の答案を提出したことが、最後まで自分の拠り所になりました。"

- ・早くに受講しておけばよかったです。特に論述は一度もうけていなかったのも、残念。

ロープレはとても役に立ちました。"

~~~~~

学科対策用資料についての感想・ご意見

- ・学科編の資料はとても盛り沢山でした。1ヶ月前に基礎講座を受講して、資料の効率良い活用方法を伝授していただいたのは時間が無い私にはとてもありがたかったです。私の場合、過去問を中心にざっと網羅して苦手な部分を見つけ、それを自分ノートにまとめていく際に資料を活用していきました。時間が足りなくて十分できたかどうか分かりませんが、学科に合格できたので本当に助かりました。ありがとうございました。こんなにボリュームのあるものをいただいて、本当にこの値段?と言う位お得に感じました。自分でまとめようとする時間がそれなりにかかるので、効率的に学びたい方には本当にオススメだと思います。
- ・膨大な資料をご提供頂きました。正直なところ全部目を通せませんでしたがとても有機的な資料をご提供頂きました。
- ・始めは膨大な資料に驚きました。この資料をまとめたセグパパはどれだけの勉強をされてきたのだろうと想いが巡りました。理論や労働経済の所を重点的に活用しました。過去問を解く事で理解が深まることも学べました。
- ・資料だけでもためになりました。勉強して知識を身につけることはもちろん大事ですが、解き方のコツをつかんでおくことは当日の安心感にもつながりますし、どんなに勉強しても自信がない問題は出てくるものなので、そんな時に選択肢を絞ることができると思います。

~~~~~

### セグパパの面談を見た方は、感じたこと、学んだことがあるとすれば何ですか？

- ・セグパパには直接面談をしていただきました。自分では、自分自身について十分わかっているつもりでしたが、セグパパに聞いていただくうちに、違った視点で自分を見つめ直すことができていることに気づいてびっくりしました。セグパパに面談していただいて本当によかったです。
- ・枠に囚われず、とても自由にのびのびとお話をされている印象がありました。自己一致をして話をする事がいかに大事な事かということ学ばせていただきました。役割に没入して進行しているかと思うと、クライアントとの関係を俯瞰した状態の解説があり、ワトソンになりきることが必要であることを理解した。
- ・かしこまらなく、親しみがあって良いと思いました。そして、傾聴しますよ〜と身体で表現することにより相手に伝わること。展開も流れるようなナチュラルな言葉使いが勉強になりました。いざ、自分がしようと言葉の引き出しが本当に必要だと実感しました。
- ・大きく傾くこと、姿勢、沈黙、そして何より「自分らしい」(セグパパらしい)面接をされていると感じました。CLの表情をよく見ておられるところも、見習いたいところです。
- ・沈黙を怖がらない、話を聞く、新しい単語ができれば深堀する。ルールだてられて、いちいち不安にならないなと思いました。また、見立てについて、とても分かりやすいレジメがあり、口頭試問が苦手な私にはとても役立つものです。

~~~~~

口頭試問の仕方で学んだことは何ですか？

- ・口頭試問にも型があるということを教えていただきました。
 - ・ノンバーバルを覚えて使う
 - ・できなかったことを展開で使う
 - ・将来展望の作りこみが特に勉強になりました。
- ・以前、自主勉強会などで口頭試問を互いに練習してた際は、口頭試問の意図をきちんと理解できていなかったように思います。セグパパには、口頭試問の本来の意図が何であるかを明確にして教えていただけたので、何が大事か、どこがポイントか分かることができたように思います。どんな質問が来てもきちんと答えられるように、面談中はいかに俯瞰して見れているかということが大事という事を学びました。
- ・自分やクライアントの心情を把握していることを試験管にも理解させること。
- ・最初テンプレートの意味もわからずでしたが、本番時間との戦いになることも視野にいれることが重要なことだと気づかされました。お陰で試験当日も何とか間に合いました
- ・面談の流れを俯瞰している自分を作る事。傾聴に集中しながらも、客観的に自分を観察するのは慣れと少しの余裕が必要なのでは感じました。
- ・始めに復唱して落ち着くこと。そして、結論を先に言うこと、具体例を入れる事、そして簡潔にまとめることなどです。
- ・CLの話をしっかり聴くこと。そのためには、次に何を質問しようなどと考えないこと。一生懸命聴いていますよということCLにわかってもらうこと。
 - ◎◎なのに、××という、対比させて主訴を明確にすることこういったテクニックはもっと練習してすぐに出てくるようにしたいです。"

~~~~~

### 1. できたこと(良かったこと)、改善したい事で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？

- ・本番で相談者が笑いながら話してくれたので、その点を「できたこと」で言えました。  
実技試験でできたことは、相談者が自分の仕事にやりがいを感じていることを話していただいた際に、とてもよい表情と口調で話されたことを取り上げて、心を開いて話していただけたので信頼関係が築けたことを説明できました。

改善したいことは、相談者の今の状況に対する気持ちをお聞きすることが大事かと思ってそちらに時間をかけたので、職場環境について十分聞くことができなかったことを説明し、今後の展開で聞いていきたいと言うことができませんでした。

- ・相談者の表情に変化があったことにいかに気がつく事ができるか、また、言い方一つで面接官の方に良い印象を与えたり、そうでない印象を与えてしまうということに繋がることを学びました。練習の甲斐もあり、できたこと、改善したいこと、どちらの質問においても試験では自信を持って伝える事ができたのではないかと感じています。
- ・面談の中でよくできた点を記憶しておく。試験官・クライアントにも確認しておく。試験では事柄を聞き出すだけで深堀りができずに平面的なやり取りで終了してしまっただけ。
- ・CLの言葉を入れ具体的に言うことを意識しましたが、曖昧な表現があったのか、試験管の方から出来なかった事に対し、「ではどうしたらよかったですか？」と追加質問がありました。
- ・出来たところは関係構築として 心を開いてくれているのでは ないかと答えました。確かに練習と違い初めての方との15分はそれが精一杯だと感じました  
出来なかったことは 以前の職場と今の職場の話でしたが以前の職場の話ばかりに片寄っていたので今の職場のお話を伺えなかったとお伝えしました"
- ・出来たことは、ノンバーバルな所をお伝えしました。  
出来なかった事は、同じような質問をしてしまった事言いその後は覚えてません。
- ・学んだことは、できたことについてはCLの表情などから感じたことがあればそれを入れること、なぜそのように感じたか具体例を入れること。  
改善したいことについては、意図してそうなったこと、今後どうしていきたいという前向きな言葉で終えることなどです。
- ・試験では、できたことは練習通り、具体例も入れながら言えたと思います。  
改善したいことは、具体例を言えなかったため、「具体的にはどのような方法で？」と追加質問されてしまいました。
- ・試験ではうまく言えました。  
できたことはCLの気持ちに寄り添ってお話を一生懸命聞いたので、◎◎や××ということまで心を開いて話してくれた。  
改善したいところは、CLの感情の言葉をもっと深堀りしたかったのでその後の45分でお聞きしたい。と答えました。"

## 2. 来談目的で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？

- ・来談目的は聞かれませんでした。試験官からは「相談者はどんな気持ちで来て、どんな気持ちで帰ったと思うか」と聞かれた質問が、来談目的と主訴について聞かれたと判断して、詳細は忘れましたが自分なりに説明できたと思います。
- ・来談目的はあくまで非常にシンプルな事なんだということを学びました。試験では、来談目的は聞かれませんでした。
- ・面談開始時のクライアントのコメントのポイントの要約。試験では質問された記憶がない。来談目的もクリアに記憶がなく、おそらくうまく伝えられてはいない。
- ・質問されていません。
- ・もやもやすると ハッキリ仰られるかたで そのままお伝えしました 試験管からの問いかけは何と言って来られましたかという質問でした
- ・学んだことは、来談目的はCLが(主に)はじめに訴えていた来談した目的ということです。  
試験では質問されませんでした。"
- ・聞かれませんでした。その代わり、「面談の中でCLに“辛そうな表情から、かなり悩んでいらっしゃることが伝わってきます”とか“お顔の表情から、本当に楽しみされていることがわかりますよ”とか話していましたが、あれはなぜですか？と聞かれました。"

## 3. 主訴(CLが訴えていた問題点)で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？

- ・主訴は簡潔に答えられるようにすることを意識しました。本番でも言えたと思います。2の質問に含まれていたと思います。
- ・面談の中で言葉に出して訴えているポイントの要約。主訴は何ですかと質問された記憶がない。おそらく、うまく伝えられてはいない。
- ・言えたと思います。主訴は聞かれませんでした
- ・緊張していて、要約して言えたかどうか不安です。
- ・学んだことは、主訴は来談目的ではなく、15分の中でCLが訴えたかったことを簡潔にまとめるということです。試験では質問されませんでした。
- ・聞かれませんでした。

## 4. CCTから見たCLの問題点で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？

- ・〇〇不足、で考えることを学びました。本番で聞かれたか忘れてしまいました。試験官からは問題点について具体的に聞かれませんでした、「面談の最後で聞いた質問は、どういう展開を意図して聞いたのか」という質問をされました。変化球的な質問だと思いましたが「面談を通してキャリアコンサルタントとして感じた見立てに対し、どういう展開を意識してそのような質問したのか」について聞かれたものだ判断しました。うまく言えたかどうかは分かりませんが、質問の流れと内容としては、いつも練習していた形と同じだと思ったので、いつものようにこたえることができたと思います。
- ・見立てと裏付けとなるコメントや動作などを把握する。試験では平面的なやり取りで終始した為、焦ってしまい見立てが

- 思いつかず、コミュニケーションの問題点を無理やり上げた。
- あまり明確に答えられませんでした。問題点も聞かれませんでした。明瞭、簡単、スッキリを意識しましたがはたして得ていたかが自信がありません。
- 学んだことは、どうしてそこが問題だと思ったのかという具体例を必ず入れることです。
- 試験では今後の45分の展開と一緒に聞かれましたが、おおかた練習通り言えたと思います。ただ、私は自己理解不足と仕事理解不足を上げましたが、「CLは～ということも訴えていましたがこのことについてはどうですか？」(コミュニケーション不足に関すること)と追加質問されました。そのことが、私が返答した内容よりも大切なことだったのではないかとと思っています。
- 聞かれませんでした。

## 5. 今後の45分の展開で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？

- 「出来なかったこと」と「〇〇不足」から展開を考えると学びましたが、本番では自分自身が聞き込み不足で問題点がつかめなかったのも、その点を正直に答え、「△△についてもう少しお話をお伺いしていきたい」と言いました。4の質問に含まれていたと思います。言い方にもきちんとした形があり、あまり難しく考えずにそれに沿ってシンプルにまとめればよいという事を学びました。今回の試験では、こちらのような質問はありませんでした。
- 15分の面談の進捗に応じて次の45分の展開を伝える。試験では関係構築が進まなかったという認識があったのに、活動目標などの作成などをしたいとコメントしてしまった。具体性に欠けたのではないかとと思っています。
- 今後の30分はどうされますか？と聞かれましたので出来なかったことをしますとお話しました
- 見立てに対しての方策をしっかりと伝える事ができるか、頭で考えたことが言葉で相手に理解できるように伝える表現力が必要だと思いました。
- はじめに関係構築を入れること、今後の展開についても簡潔に、具体例をいれることなどです。
- 聞かれませんでした。その代わり、”改善できなかった点で、CLの感情を深堀出来なかったのも、その後の45分で聞きたいといわれてましたが、CLのどんな感情を聴きたいのですか？”と聞かれました。”

## 6. 上記以外の口頭試問での変化球(変わった質問)があれば、教えてください。試験ではうまく言えましたか？

- 「相談者はどんな気持ちで来て、どんな気持ちで帰ったと思うか」「面談の最後で聞いた質問は、どういう展開を意図して聞いたのか」という質問が変化球でした。
- これは変化球だと意識はできなかったが、あまりにも面談が平面的に終わり、何に焦点を絞るのかに自信がもてず試問にうまく対応できなかった。「相談者の方が大事にされていることは何だと思いますか？」お答えは出来たと思います。どういう方向性で話していけますか？と聞かれました
- 「できたこと、改善したいこと」という聞き方ではなく「うまくいったこと、うまくいかなかったこと」という聞かれ方でした。2つ目の質問は「どのような気持ちで来談したか」ということでした。JCDAではよく出ている質問でしたので、練習通り答えることができたと考えています。変化球としては、追加質問が多かったです。上記の1.4と、7でも追加質問が来ました。合計すると4つの口頭試問(できた改善・どんな気持ちで来たか・展開・資格取得後)とそれに付随した3つの追加質問に答えた形になります。
- 練習してきた主訴、見立て、展開は質問すらされませんでした。

## 7. JCDAの方だけ:資格取得後の活用方法で学んだことは何ですか？試験ではうまく言えましたか？

- 分かりやすい文章で、熱意が伝わるように話すことを教わりました。本番でもうまく言えましたが、言い終わった後で「あなたは今その立場にいるんですか？」と聞かれてしどろもどろな回答になってしまいました。まさか将来展望に質問があるとは思わずショックでした。時間が余ったのでしょうか・・・。
- 口頭試問では、私の話し方がくどく時間がかかったようで「もっと簡潔に話してください」と何度も言われて焦ってしまいました。資格の活用方法については「一言で言ってください」と急かされたため、用意していたセリフはほとんど言うことができずじまいでした。
- 資格取得後の活用法については、(これは口頭試問全てにおいてだと思いますが)、自己一致した気持ちのこもった言葉で伝える事がいかに重要かという事を学ばせて頂き、本当にありがたかったです。資格の活用には社会性などを加えられたので上手く伝えられたと思います。唯一試験官がメモを取っていました。準備していたものを言えなかったのも(若干省略して短くなった)心残りが残ります。
- 2人の方がいたので お二人の顔を交互にみながらはなしましたお二人とも頷くような形で効いて頂きました
- 学んだことは、1分でわかりやすく、具体例、自分の経験があればそれも入れるということです。試験では、練習通りいうことができましたが、「どんな場所でやりますか？」と追加質問が来ました。追加質問に対して一瞬戸惑いましたが、その後自分なりの考えをいうことができました。

## 一番大事なものは「何をどう、行動するか」です。あなたは「何をどう行動」しますか？

- 今日発表があつて、合格できたことを知りました。資格をとってこれからどうするか、まだ何も考えられていませんが、これから教えていただいたことを振り返り、自分自身をしっかりと見つめ直しながら考えていこうと思います。
- 思ったことは一つ一つ丁寧に行動に移す事をしていこうと思います。これからも大好きなキャリアコンの学びをやめずに、もっとさらに深く知識を身につけていきたいと思っています。
- 俯瞰して自分をみる事ができるようにしたい。できなかったことを認める自分になる必要を感じた。失敗を取り繕うので

ボロボロになり、自分に強いプレッシャーがかかることを改めて本番の中で経験してしまった。

- ・ご指導を頂き、時間内に回答することが出来ました。有り難うございました。ロープレについては準備不足があったと思いますし、口頭試問もしかりです。結果がどうであれ、面談の技術を学びたいので勉強会に参加したいと考えています。
  - ・キャリアコンの勉強を通して、至らないことやウィークポイントなど気付きがあり時にはへこんだり落ち込みもあり、どうしたら克服できるのかなど自己理解に向き合う時間となりました。今一度、どう行動していきたいか考えてみたいと思います。
  - ・試験の反省点として、CCTから見たCLの問題点で、～の点ではどうですか？と再質問されたことなどから、まだ本質をつかむことができていなかったのではないかと感じています。自分がまだまだ未熟者であることを認識し、CLの話を聴くこと、本質をつかむことについて力をつけたいと考えています。このことについては、基本でもあり、難しいことでもあると実感していますので、資格取得後も勉強会に参加するなどして研鑽あるのみだと考えます。
  - また、資格取得後の活用方法でも再質問がありましたが、一度で過不足なく情報を人に伝える力を身につけたいと感じました。初めて聞く人が「ん？」と思うところがないような伝え方について、これは今回のようにあらかじめ考えることができる文章であるなら、5W2Hに当てはめて何度も推敲するなどの癖を身につけたいです。
  - また、合格発表前はもう何をしても結果が変わらないので、気持ちを切り替えて、合格してからやりたいと思うことについて具体的に計画を立てたり、学科試験中に気になった理論家の本を読んでみたりして前向きに過ごしたいです。
  - ・勤務先で「キャリアサポートセンター」が新設されたので、そこで社員のキャリアサポートに従事したいと考えています。そこで経験値を積んだ後、社外でもキャリアコンサルタントとして社会貢献していけるよう今後も継続的に努力していきたいです。
- 今回、できたこと、できなかったこと以外質問をされなかったということは、ロープレの内容から、まったく口頭試問するに値しないレベルだったということがわかりました。ということで、リベンジに向けて早速準備したいと思います。なお、同じ設定で、私と同じくらいの話の展開をしなかった他の受験者に伺ったところ、やはり主訴、見立てについては聞かれなかったとのことでした(違う試験官)

#### 第19回の受験者の方に対して何かアドバイスがありますか？

- ・実技は型があるので、それをちゃんと教えていただくのが近道になるのかなと思います。
- ・学科の勉強はどれだけ時間をかけられるかだと思います。自分が苦手とする部分を早めに確認して、集中的にやるのがポイントだと思います。論述は、時間とのたたかいでした。ひたすら書く練習を繰り返しました。面談もできるだけ実践的な練習を行うことだと思います。私は、セグパパ塾のおかげで論述と面談をたくさん鍛えていただいて、最後まで頑張ることができました。
- ・これから色々な思いを感じながら受験に向かって学んでいかれると思いますが、その中でも、葛藤があったり、ふと諦めてしまいそうになる事もあるかもしれません。でも、そんな時こそ、同じ目標を持ったキャリアコン仲間に話を聞いてもらったり力を借りたりして、なんとか気持ちを立て直して、そして最後まで諦めずに受験にのぞんで欲しいと思います。
- 私も何度も諦めそうになったこともありましたが、無事に試験までたどり着けたのは、周りからのあたたかいアドバイスや励ましをもらえたおかげだと感じています。同じ志を持つ仲間存在は本当にありがたいものです。これから受験を控えている皆さまも、ぜひ最後の最後まで諦めず、頑張ってください。心から応援しております。
- ・口頭試問においても、できなかったことを認める自分になること。
- ・実技については、対策のご指導を受ける必要があると思います。試験会場でどのような流れで進むのかや、試験後すぐに逐語を起こすなどやっておくべきことなど事前に知らないこともあり、手探りでした。
- ロープレも色々なケースを体験しておけば当日慌てないことにつながると実感しています。
- ・何度も何度も練習していたので口頭試問は 言えたのではないかと思います。やって良かったと思います 緊張はしましたが何回も練習していて良かったと思っています。
- ・受験日を迎えるのがあっという間でした。忙しい中勉強する時間を作る事が大変だと思いますが、効率の良い勉強の仕方など先輩方にアドバイスをきくのもオススメです。
- ・学科試験の日は、腕時計を持っていくことです。(常識ですね、、申し訳ありません)今までいろいろな試験を受けたことがあります「試験会場に時計がない場合があります」という注意書きを読み流していました。今回の学科試験会場で、人生で初めて時計がありませんでした(福岡会場です)。いつも過去問を1時間でやっていたので、いつも通りやれば大丈夫、と考えてやりましたが結構怖かったので、腕時計を持っていくことと、ペットボトルであればラベルをはがして試験中に飲むことができたので(会場により異なるかもしれませんが)ペットボトルを持っていくことです。ちなみに休憩中に近くのショッピングモールで腕時計を買えたので、論述は時計有りでした。あと、学科試験も自己採点で合格しているようですので良かったです。また、面接試験については、再質問が来ないような答え方(5W2H)を身につける事をアドバイスしたいです。これはセグパパに教わってきちんと答えられている受験生の方でしたら大丈夫だと思いますが、緊張で抜けることもあると思うので、癖をつけておくともっといいのかなと思います。
- ・論述も面談もまず回数をこなして「自分の型」を作ってほしいです。試験直前は何かと焦るので「自分の型」が確立できてれば落ち着いて試験直前の仕上げに集中できると思います。

さらにどのようなことを知りたいですか？なんでもお聞きください。今後のセミナーの参考にさせていただきます。

- ・今回は大変お世話になりました。おかげさまで自己採点で学科はクリア出来そうです。引き続きご指導頂けましたら幸いです。
- ・十分に教わる事ができたと思います！セミナー中にも疑問に思ったことは質問できたので、これ以上何かというのは思い浮かびません。本当にありがとうございました。
- ・キャリアコンサルタント資格を取ったあと、その資格をどのように活用して社会参加していくのか、どのようにして稼いでいくのか知りたいです。
- ・セグパパさんは12/12に1級試験のようですね。くれぐれも健康管理には気を付けて頑張ってください。陰ながら応援しています。
- ・自分自身のカウンセリングをお願いしたいと思います。今回のロープレ失敗でかなり意気消沈しております。他にもいろんなことが重なり、暗くて元気が出ません。3日前に勇気を出して学科の自己採点をしたところ、41点取れていました。これには勘が複数当たったところがあり、救われました。学科がセーフだっただけで、とても嬉しかったです。
- ・セグパパには最後の最後に多くのことを学び勇気づけられました。次はもっと良くなる、もっと余裕をもって試験に臨みたい、そのように思います。18回対策では本当にありがとうございました。

以上